
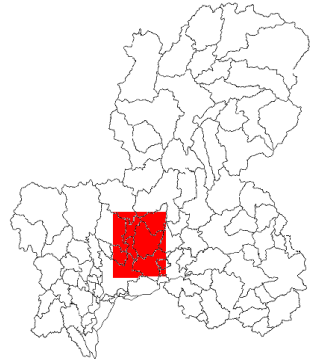


ヒメノヤガラ	<i>Chamaegastrodia sikokiana</i> Makino et F. Maek.	絶滅危惧 I 類
(環境省:絶滅危惧 II 類)		ラン科
選定理由	生育地が少なく個体数も少ない。	写真(岐阜県博物館) 標本 
形態の特徴	高さは10-20cm。葉緑素を持たない菌従属栄養植物。全体に淡紅色で茎には鱗片葉が付く。茎の上部に淡紅色の花が穂状に5-10個付く。花時期に膨れた子房がある。根は肥厚し、よく分枝する。花期は7月。	
生態的特徴	山地の樹林下に生える。	
分布状況	本州、四国に分布する。岐阜県では美濃地方中部部に分布する。	
減少要因	生育地が少ないので減少要因が不明である。	
保全対策	現状が維持されることが望ましい。	
特記事項		
参考文献		

文責:山崎玲子